

船場フォーラム 2013

キタとミナミの間で “まちづくり”を楽しむ

「我々は船場で何をしてきたのか、これから何をしていくのか」

「船場げんきの会」は 2014 年に 10 周年を迎えます。これを機会に、これまでの我々の「活動」と、キタでもミナミでもない、その間にある「船場のまち」との関わりを、もう一度解きほぐしてみたい。

「船場げんきの会」の原点を振り返り、約 10 年間の「まちの変化」と我々の活動を重ねてみる。

そこから、どのような「船場のまちの姿」が見えてくるのか、そして、どのようなまちづくりの方向や目標を共有できるのか、次のステップへ向けた議論をしながら、あわせて我々が「楽しみながら進める船場のまちづくり」を考えます。

フォーラム参加無料

交流会参加 3,000 円

【主催】船場げんきの会

【協力】りそな銀行

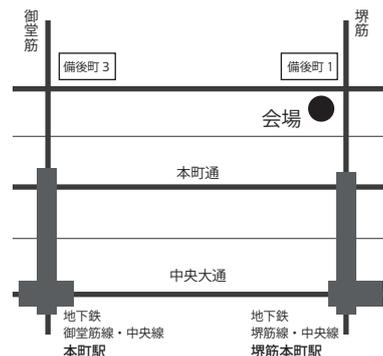
【日時】2013 年 3 月 20 日（水・祝） 13:30～17:20

（開場 13:00、交流会 17:30～19:00）

【会場】フォーラム：りそな銀行本店・講堂

交流会：りそな銀行本店・レセプションルーム

（大阪市中央区備後町 2 丁目 2 番 1 号）



フォーラムプログラム

1) 話題提供

「船場歩きから見えてくるもの」

茶谷幸治（「大阪あそ歩」委員会代表理事、プロデューサー）

「戦後建築も船場の資産」

高岡伸一（建築家、大阪市立大学都市研究プラザ・特任講師）

2) 船場からの報告

「船場まつりと伝統行事の復活」

「船場博覧会」

3) 船場大会議

これまでの 10 年と

これからのまちづくりをどう楽しむか

コーディネーター： 嘉名光市（大阪市立大学・大学院准教授）

コメンテーター： 茶谷幸治

高岡伸一

鳴海邦碩（大阪大学名誉教授）

橋爪紳也（船場げんきの会代表世話人・大阪府立大学教授）

参加者： 当日の出席者全員

※フォーラム終了後に交流会が開催されます。

参加申込書 【FAX】 06-6261-6539 【MAIL】 senba@skc.ne.jp

（お問い合わせ 船場げんきの会 TEL 06-6263-6583）

申込締切 3月15日必着

参加内容（いずれかに○）

【フォーラムのみ・両方に参加・交流会のみ】

お名前

所属

電話番号（ ） -

メールアドレス

@